

失敗と努力

自動車やバイクを生産する「ホンダ」の創業者であり、また、一世代で大企業に育てあげた本田宗一郎さんは、色紙を頼まれると「成功とは99%の失敗に支えられた1%である」と書いていたそうです。その本田さんは著書の中で、失敗について次のように書いています。「人間は応々にして、自分の得意なことでつまずく」という言葉で特に印象に残っています。失敗の最大の原因は、自分の力への過信だということです。「自分の不得意なものであまり失敗することがないのは、それだけ手を出すことが少なく、手を出しても慎重に構えてかかるからである。そういう謙虚な姿勢があるので、他人の意見などにも素直に耳を傾ける」。だから、得意なものでつまずき、不得意なものでは失敗がないという理屈なのです。以上のことから、みなさんには得意だからといって自分を過信しないで、その中で慎重に謙虚に努力をしてもらいたいと思います。



10月がスタート！！

10月がスタートしました。集中の秋、充実の秋、飛躍の秋です。みなさんの大いなる成長を期待しています。

さて、10月がスタートして10日間がたちました。スタートが大切であるということはみんなは分かっていると思います。この10日間みなさんの様子を見てみると、気持ちを切り替え、意欲的な生活が出来ている人が多いと思います。最近、「おはようございます」と挨拶を生徒の方からしてくれるようになりました。そうです、**挨拶は先手必勝です**。された方は大変さわやかな気持ちになります。

先日、ある生徒が具合が悪くて授業を見学しました。その生徒と廊下で会い、私が「体、大丈夫か？」と声をかけたところ、「はい、大丈夫です。ありがとうございます」と返事をくれました。みなさん何か分かりましたか。普通、「はい」で終わるところが「ありがとうございます」と言ってくれました。すごくうれしかったです。私も「ありがとうございます」の言葉が言えるように心がけています。「**ありがとうございます**」は感謝の気持ちを表す最高の言葉だと思います。みなさんも「ありがとうございます」を素直に言える人になりませんか？

ネット依存・スマホ依存チェック

(厚生労働省研究班が調査に用いた項目)
定期的にチェックしてみましょう
「危ない」と感じたら、早めの対応を！！



5つ以上〇がついた人は依存症が強く疑われます！

1	インターネットに夢中になると感じる	
2	満足を得るためには、ネットを使う時間を長くしていかなければならないと感じる	
3	使用時間を減らしたり、やめようとしたが、うまくいかなかったことがたびたびある	
4	ネットの使用をやめようとした時、落ち込みやイライラを感じる	
5	意図したよりも、長時間オンラインの状態にいる	
6	ネットのため、大切な人間関係、学校、部活のことを危うくしたことがある	
7	熱中しすぎていることを隠すため、家族や先生にうそをついたことがある	
8	嫌な気持ちや不安、落ち込みから逃げるためにネットを使う	

自分の命と安全は自分で守る

先日、豊前警察署のスクールサポーターの方と話す機会がありました。その話の中で、小・中・高の生徒の交通事故が多くなっているそうです。歩行時、斜め横断で車との接触、急な飛び出しで車との接触、自転車運転時、左右の確認をせずに飛び出して車と衝突等だそうです。

これからの季節、朝夕の寒さが厳しくなったり、日暮れも早くなったりと、交通事故がもっと増える傾向にあります。普段から交通ルールを守って、『自分の命と安全は自分で守る』という意識をもって行動しましょう。

※事故時の対応

119番通報、110番通報、学校に連絡、相手の名前と連絡先車種、色、ナンバー等を覚える